

目次

2018年度ホームカミングデーと 57ネット総会、懇親会	p1
母校中大に想うこと	p1
落語会	p1
上野散歩と上野精養軒の宴	p2
関西分会懇談会報告	p2
シバ研、トリ研、イザ研報告	p2
新任運営委員挨拶	p2

「落語会」

すっかり夏の風物詩となった恒例イベント、「中大の、中大生による中大生のための中大落語会」が、猛暑の中、7月21日(土)、三代目桂やまと師匠を迎え、駿河台記念館で開催されました。

学員会、白門53会、出版白門会など他支部からの参加もあり、40名の落語好きが集まりました。

演目は、「あくび指南」と「幾代餅」。吉原を舞台にした幾代餅は、やまと師匠得意の人情もので、笑いと涙と感動の一幕を堪能しました。落語会終了後は、いつもの『笹陣』に場所を移し、師匠を囲んだ懇親の輪が広がりました。

(竹林 聡)



2018年度ホームカミングデーと総会、懇親会

今年は例年より開催時期が早まり、10月7日(日)に、第27回ホームカミングデーが開催されました。晴天に恵まれ、多くの仲間が多摩キャンパスに集い旧交を温めることができました。

白門57ネット支部第16回総会は、午前11時より5405号教室で、25名の会員出席により開催されました。浜田会長より、地域支部のある年次支部は36会、39会、48会、57ネットの4つしかない中、57ネットでは関西分会につづき、11月には九州分会の発足

が予定されており、活動の輪をさらに広げていきたい旨の話がありました。(写真左)

浜田会長挨拶に続き、池田副会長議長のもと定足数確認後議案審議に入り、4議案(15期活動報告・決算、役員・運営委員改選、16期活動計画・予算、年会費・中大ブランディング向上企画)はすべて承認され、中大ブランディング向上企画について、57ネット企画最優秀賞選出の報告がありました。

関西分会懇談会、イザ研、シバ研、トリ研、グル研活動

報告の後、村松副会長挨拶で総会は終了しました。

総会后、「白門オリンピッククラブ」の旗揚げに立ち寄り、東京オリンピック金メダリスト アニマル渡辺氏の貴重なお話を聞くことができました。

その後、場所をヒルトップ4Fのレストラン四季に移し懇親会となり、しばし歓談の後、土屋広報役の先導による校歌斉唱後散会となりました。(写真中央)

(内田 達夫)

母校中大に想うこと

会長あいさつ

白門57ネット支部の第16回総会が、この10月に中大多摩キャンパスにて開催、終了しました。

16年前の平成14年、わずか3名の仲間から始まった57ネットは、今では700名に及ぶ通信可能会員数を誇るまでに成長しています。

この会員数は学員会支部の中でも最大規模の部類に属し、東京以外の地域に分会を持つ4支部の一角をも占めるに至っています。

60歳の還暦を既に迎えた、或いは今から迎える我年代において、母校中大には形として何か残していきたい・・・これを具現化するものとして今回の総会では年会費に寄付金の概念を入れ、広く中大の

発展に貢献する目的を明確に致しました。

来年からは会員の皆様には大学のどの分野に寄付をしたのかを総会開催報告とともにご報告させていただきます。

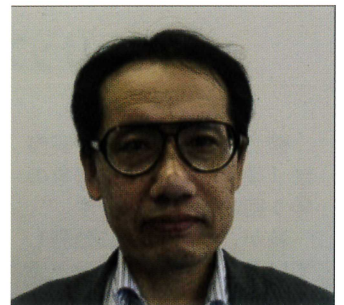
また中大のOB・OG力をさらに強めるため、東京以外の地域での同期の繋がり拠点は今後も展開していきます。

3年前に誕生した大阪拠点での関西分会に続き、今年は博多拠点の九州分会が産声を上げました。

東京から離れた地域では各地に地域支部が組織されていますが、同期の輪である年次支部57ネットの分会を今後とも展開することで、将来の年月とともに中大卒業生の組織力として機能していくものと確信しています。

今後とも会員の皆様には東京本部、関西分会、九州分会の活動にご支援頂きますようお願い申し上げます。

(会長 浜田 英明)



白門57ネットのロゴ

コミュニケーションとコラボレーション、中央大学のCに、右肩上がりの直線でインクリースを表しています。

上野散歩と上野精養軒の宴

毎年春のイベント「上野散歩と上野精養軒の宴」もシリーズ4回目となりました。今回は谷根千(やねせん、谷中・根津・千駄木)を散歩しました。参加者は15名です。

4月7日(土)、東京メトロ千代田線の千駄木駅に16時に集合しました。へび道を歩いて根津神社へ。つつじの名所ですが、ちょうどつつじ祭りの初日で、つつじは咲き始めたところでした。根津教会の前をとおり、下町情緒あふれる路地を歩きます。途中串揚げのはん亭、釜揚げうどんの釜竹、森鷗外ゆかりの水月ホ

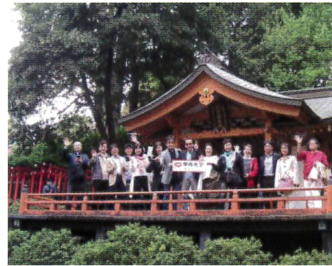
テルを見ながらの散歩です。上野公園の桜はほとんど散ってしまいましたが、上野東照宮では立ち並ぶ屋台の美味しそうな香りに引き込まれそうになりました。今回の上野精養軒はいつもの上野駅前3153店ではなく銀座松屋店であったため、東京メトロ銀座線で上野から銀座に移動しました。

18時半からは上野精養軒銀座松屋店でのディナーです。ここから1名加わり、16名の参加者です。今回も会員江藤氏の厚意により精養軒の料理をリーズナブルな価格で満喫させていた

だきました。上野とまた雰囲気が違い、個室でより高級感が感じられる中、素晴らしいお料理の数々と、いつものように江藤氏からワインを差し入れていただきました。お腹一杯なのに、は上野精養軒発祥のハヤシライス、その美味しさはまた格別でした。

食べる前に散歩をして適度な運動と心地よい疲労、お腹を空かせた後に食べる美味しい料理と、美味しいお酒、そして仲間との楽しい語りいで、本当にしあわせな時間でした。

(池田 勝)



関西分会懇談会報告 「Go West」



7月21日(土)、3年前に始動以来、初めて関西分会単独での懇談会を「梅田・ガーデンシティ大阪」で開催しました。参加者は10名。

57年卒に限れば近畿2府4県全体でも120名に満たないことから、他の年次を含めた準会員制を採用したことで、今回は新たに2名の準会員にも参加頂きました。

まだまだ小さな所帯ではありますが、会員登録に関しては48名にまで伸びており、当分会の設立趣旨でありかつ浜田会長の想いでもある「Go West」の種を関西の土壌でじっくり熟成させていく所存です。

(奥田 和生)

春と秋のゴルフ「シバ研」

ゴルフを通して白門57ネットの親睦を深める「シバ研」は、毎年春と秋のコンペと年1回の有志によるラウンドを開催しています。

2018年は5月と10月に山梨県大月カントリー倶楽部にて、7月には有志による親睦ラウンドを千葉県イーグルレイクGCにて開催しました。

シバ研は、初心者の方、女性ゴルファーの皆さんも楽しめる集いですので、さらに多くの皆さんの参加をお待ちしています。

尚、第15回シバ研は2019年5月19日(日)大月カントリー倶楽部にて開催します。

(後山 哲三)



トリップ研究会

怪しい名称ですが、実際は「役員・運営委員対象の年1回の旅行会」です。

私が、旅行会社に勤務していることから、企画と添乗員を担当しています。今まで自分が宿泊した中で心地良かったお宿をコース選定の基準にしています。

4年前の伊香保から、箱根湯本、安房小湊、諏訪湖を訪ね、今年は長岡・越後湯沢で懇親を深めました。

ゆくゆくは、57ネットメンバーに広く募集したいと思っています。その際は是非ご参加ください。(乗兼 浩明)



新任運営委員挨拶

白門57ネットの皆さんとの出会いは、まさにネットの中でした。Facebookが繋いでくれたご縁です。2015年、落語会の参加後は、毎回イベントにお声掛け頂き、楽しい時間を過ごさせて頂きました。57ネットへの参加は、再び母校と関わることができ、大人になった同期との新たな出会をもたらししてくれました。運営委員の一員として母校に貢献できるように努めて参ります。

(二川 友子)

「イザ研」

居酒屋研究会ことイザ研、今期の報告です。

まず寒さ際立つ2月19日、下町情緒を求めて北千住に6名集合。明治の御代から続く「大はし」は入れず、はず向かいのやきとん「アカマル屋」でポルテージ。老舗の「永見」ではしご酒。2階でシッポリ盛り上がりしました。

2回目は、6月21日、銀座6丁目「宇平」に7人集う。お手頃の美酒美肴に酔いしれて2次会「蛾次ママ」に突入! 真さんでおなじみの我次郎さんが元気に接客してくれました。

(岡 日出夫)